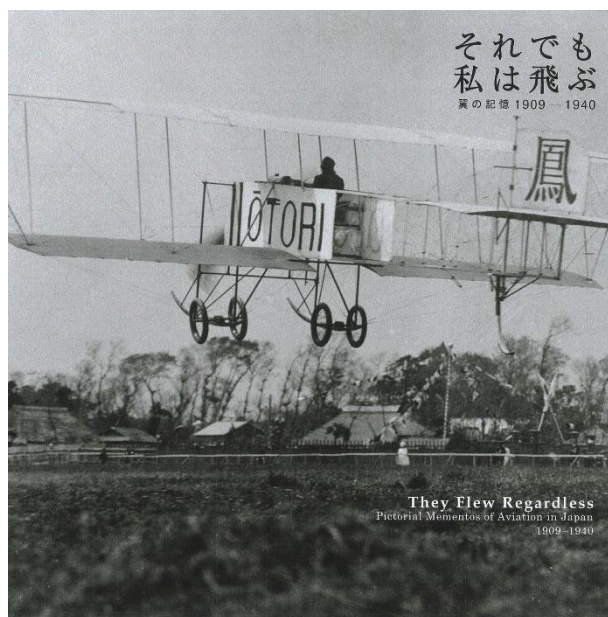


それでも私は飛ぶ 翼の記憶 1909—1940

解説／藤原 洋・藤田俊夫

特寸(257×257mm)上製 128 ページ・ダブルトーン 本体 4,800 円

発行／日本航空協会



日本の航空黎明の時代、伊藤音次郎、奈良原三次、日野熊蔵、そしてリンドバーグ…。空の先駆者たちが抱いた飛行への強い憧れと熱い思いが、1世紀を経て今、110余点の秘蔵写真からよみがえる。

この写真集は、日本航空協会航空遺産継承基金事務局が保存している写真のなかから、日本の航空黎明

期から民間航空輸送の創成期にかけて、多くの先人たちがどのような努力を重ねたか、また、日本の社会や人々が航空機をどのように受け入れたかを知ることができるものを中心に収録しました。大空を飛ぶ喜びに挑戦する人たち、これに大きな関心を持ち、温かく見守っている人々が、数々の写真から浮かび上がってきます。

(「まえがき」より)